

日時： 2025.11.16 SUN. 17:30 開演 (17:00 開場)

場所： ルーテル市ヶ谷センター 全自由席 無料
(JR市ヶ谷駅徒歩 7分)

曲目： G.ピエルネ / **プレリュードとフーガ** 作品 40/I (木管七重奏)

L.T.グヴィ / **八重奏曲** 作品 71

J.スーク (POPKIN編) / **セレナーデ** 作品 6 (管楽合奏版)

39

“Paris”
Île-de-France

B A S I L I Q U E S A I N T E - C L O T I L D E E T S A I N T E - V A L È R E

<https://iwe.sakura.ne.jp/index.html>

INSECTS Wind Ensemble

1985年に千葉大学管弦楽団出身者を中心として結成された木管アンサンブル団体です。団体名「インセクツ」は音楽の「虫」に由来し好きな音楽を演奏するという目的のもとで年1回の定期演奏会を主な活動とし、木管3重奏から16重奏まで多彩な編成のプログラムを展開しています。2006年にはドイツ演奏旅行（エンディング市音楽祭等参加）に赴き、アマチュア音楽国際交流にも貢献しました。演奏履歴は延べ100曲超に上り、代表的な大編成の演目には、ドヴォルザークの管楽セレナーデ、モーツァルトのセレナーデ「グラン・パルティータ」、リヒャルト・シュトラウスのセレナーデ、13管楽器のための組曲、ソナチネ第1番、同第2番などがあります。創設以来、当時千葉大学管弦楽団トレーナーでもあった菅原眸先生を音楽監督にお迎えし、永らく御指導頂いて参りましたが、創立30周年を節目に磯部周平先生を御指導にお迎えしたことを契機に、新しい可能性を求めて活動していくこととなりました。

磯部 周平（指導）



東京藝術大学を経て同大学院修了。安宅賞受賞。東京交響楽団首席奏者を経て83年NHK交響楽団入団。1988～89年ベルリン留学で研鑽を積む。ソリストとしても03年N響定期公演でのニールセン協奏曲をはじめ、多くのオーケストラと共演。また国内外各地にて多くのリサイタルを開催し、倉敷、木曽など各地の音楽祭等に参加。室内楽奏者としても幅広く活躍。08年有馬賞受賞。09年同団を退職するまで首席奏者を務める。東京藝術大学、武蔵野音楽大学講師などを歴任。現在も国内各オーケストラで客演首席奏者を務める。東邦音楽大学特任教授、尚美ミュージックカレッジ専門学校 コンセルヴァトアールディプロマ科 チーフ・プロフェッサー 日本合唱指揮者協会会員、日本音楽著作権協会会員、日本クラリネット協会理事。

菅原 眸（名誉音楽監督）



法政大学在学中よりファゴットを始め、中田一次氏に師事。その後東京芸術大学に入学、卒業後 NHK交響楽団入団。在団中にドイツ・デトモルトの北西ドイツ音楽大学でA.ヘニゲ氏に師事。N響ではコントラファゴット名手として、また「ひげ」の名物ファゴット奏者としても鳴らした。退団後、愛知県立芸術大学教授に就任、後進指導にも力を注ぐ。1999年 愛知県立芸大定年退官、2004年東京音楽大学講師退任。日本ファゴット(バスン)協会会長を務める傍ら、千葉大学管弦楽団、東京大学音楽部管弦楽団など多数のアマチュアオーケストラの指導にもあたられた。ハルモニア合奏団、ひとみ木管5重奏団の音楽監督、2011年より志賀高原音楽祭音楽監督、International Double Reed Society (国際ダブル・リード協会)副理事長(Second Vice President)。保谷混声合唱団にもテノール歌手として在籍し幅広くご活躍された。2022年2月に惜しまれつつも逝去されました。

ルーテル市ヶ谷センター

〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 1-1
TEL 03-3260-8621 FAX 03-3260-7510
E-mail info@l-i-c.com

◆各線 市ヶ谷駅下車◆

- | | | |
|--------------|----------|--------|
| ◎ J R 総武線 | 地上 出口 | 徒歩 7 分 |
| ◎ 都営地下鉄 新宿線 | A1 出口 | 徒歩 7 分 |
| ◎ 東京メトロ 有楽町線 | 5,6 番 出口 | 徒歩 2 分 |
| ◎ 東京メトロ 南北線 | 5,6 番 出口 | 徒歩 2 分 |

